

朝鮮大学校 VS 法政大学

11月3日(日)
11:30K.O.
朝鮮大G

11位に後退してしまった朝鮮大と、8位に後退してしまった法大との対戦。法大も降格圏との勝点差は5であり、下位との戦いで勝点を失いたくない。朝鮮大は連敗脱出が至上命題だ。

その朝鮮大は前節、東海大に1-2で敗れてしまった。これで3連敗となり、得失点差で降格圏の11位に後退。3年連続の残留争いに苦しんでいる。このあとは上位勢との対戦も残っており、なんとしても連敗を止めておきたい。東海大戦は、立ち上がりこそ悪くなかったが、15分にカウンターからの流れから先制点を与えてしまい、そこから東海大に主導権を握られてしまった。思い切りの良くなった東海大にボールを支配され、後半にFKから追加点を許すと、ロスタイムに1点を返すにとどまった。「(荒れた) グラウンドに慣れるのに手間取ったが、先に失点したのが痛い」(金載東監督)。前回勝利している法大に、勝って勢いを取り戻せるか。

対する法大は前節、平国大と0-0で引き分けた。雨中の戦いで水たまりのあるピッチコンディションでは、なかなかパスワークが発揮できず。前半は平国大に押し込まれる展開が続いたが、ピッチに慣れてきた後半は両サイドハーフを中心に攻撃を仕掛けた。しかし、決定機

は少なく得点には至らなかった。「こういう天気の時にどういうサッカーをしたらよいか、自分たちで考え、ピッチの中で変えられないといけない。もっと柔軟性が必要」(大石和孝監督)。残留を争う下位との対戦が続き、戦いにくさもあるだろうが、持てる攻撃力を発揮できるかどうか。

＜出場停止＞なし / 3回警告：康貴成(朝鮮大)、星雄次・森保翔平(法大)

＜前回の対戦＞朝鮮大 1-0 法大

朝鮮大 法大

2. 李永照 24. 鄭壯輝 4. 許亮 14. 朴利基 17. 高志煌 28. 金成大 21. 康貴成 3. 李教俊 9. 高尚人 20. 金慎也 22. 慎鏞紀	17. 森保 24. 白石 14. 松本 2. 宗近 5. 岩渕 1. 四宮 6. 星 15. 高橋 13. 木村 16. 松田 30. 永戸
--	---

関東学院大学 VS 東京学芸大学

11月3日(日)
13:50K.O.
朝鮮大G

4位の関学大と、6位の東学大との対戦。関学大はまだ昇格の可能性を残しているが、ここ2試合は連続引き分け。数字上も昇格の可能性がなくなってしまった東学大は、前回対戦の雪辱を果たしたい。

関学大は前節、駒大と対戦して1-1で引き分けた。昇格を見据えた両チームの白熱した戦いは、ピッチ状態の悪さから前半はいずれもロングボールの応酬。26分に相手スローインから先制点を許してしまったが、ピッチ状態が回復してきた後半はサイド攻撃を多用し、68分に同点に追いついた。シュート数も上回り、勝機もあった試合だけに、惜しい引き分けだった。「ピッチコンディションも悪い中、力のある相手に十分に戦う気持ちを持ってやってくれたことは評価できる」(石村大監督)。今節は、前日の駒大の結果にもよるが、引き分け以下だと昇格の可能性が薄れる。DF土館賢人(3年)の出場停止が痛いが、チーム力でカバーできるか。

一方の東学大は前節、神大に1-2で屈して第10節以来の敗戦を喫した。これまで勝てないまでも引き分けで粘り強く勝点1を奪ってきたが、前後半でまったく異なる展開となった神大戦は逆転されたまま敗戦。雨中の戦いで東学大らしいパスワークを発揮できず、前半

関学大 東学大

2. 吉田 24. 普光院 4. 久保 23. 長谷川 7. 太田 34. 佐藤 27. 原島 13. 吉田 8. 山本	5. 廣木 18. 五十嵐 9. 岡 3. 成田 15. 菅 10. 茶島 13. 中村 4. 脇本 14. 佐藤 25. 富澤
--	---

予想布陣は直近の試合を参考に作成しています

JR 東日本カップ 2013 第 87 回関東大学サッカーリーグ戦

if OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM Division2 2013-NO.19



編集：五味亜矢子 発行：関東大学サッカー連盟 協力：関東大学サッカーサポーターズクラブ

上位5チームドロー！今節にも昇格決定か

JR 東日本カップ 2013 第 87 回関東大学サッカーリーグ戦 2部リーグは、いよいよ残り4節となり、昇格争いは今節にも決定する可能性が出てきた。首位の東国大は青学大に勝てばその時点で、2位の駒大は東農大に勝って青学大および翌日の関学大が引き分け以下ならば来季の1部昇格が決定する。

第18節の結果は、実に上位5チームが引き分けという接戦に終わった。東国大は東農大と0-0、駒大は関学大と1-1、青学大は拓大と2-2。上位2チームがそろって足踏みとなつたが、3~5位も引き分けたため、今節での昇格決定の可能性が生じた。特に上位2チームとの直接対決となる3位・青学大と5位・東農大は、自力で追い上げの可能性を残したい。また、神大は東学大を2-1で下し7位に

得点ランキング	
12	小牟田洋佑(駒大)
11	関谷祐(青学大)
9	伊東純也(神大)
8	富樫敬真(関学大)
7	加藤龍治(東農大)
6	山本大貴(駒大)
5	田中雄一(駒大)
4	今野順(東農大)
3	長野祐太(神大)
2	内野裕太(拓大)
1	有平(法大)

アシストランキング	
7	佐伯拓磨(東国大)
6	碓井鉄平(駒大)
5	恵龍太郎(青学大)
4	田中雄一(駒大)
3	今野順(東農大)
2	長野祐太(神大)
1	松田有平(法大)

浮上した。残留争いは、拓大が勝点1を上積みして降格圏を脱出、東海大に1-2で敗れた朝鮮大が11位に後退した。法大と0-0で引き分けた平国大を含め、熱い戦いは続きそうだ。

JR 東日本カップ 2013 第 87 回関東大学サッカーリーグ戦 星取表

(第18節終了時)

順位	2部	東国大	駒大	青学大	関学大	東農大	東学大	神大	法大	平国大	拓大	朝鮮大	東海大	勝数	負数	分數	得点	失点	得失	勝点	
1	東国大		100 11/23	302 11/17	401 0△0	1●2 11/9	201 2△2	100 1●6	400 200	1△1 0△0	301 500	201 400	300(没収)	12	2	4	39	17	22	40	
2	駒大	0●1 東国大G		401 11/9	200 1△1	302 11/2	402 11/16	401 100	200 4△4	3●4 1△1	200 201	1●2 200	401 100	12	3	3	41	21	20	39	
3	青学大	2●3 古河	1●4 青学大G		0△0 11/23	1△1 1●2	0●1 0●1	201 503	401 400	0△0 2△2	100 11/16	1●2 200	201 200	9	5	4	31	22	9	31	
4	関学大	1●4 BMWス	0●2 1△1 青学大G		0●3 100	400 11/3	0●2 2●3	0●2 1●3	201 401	300 2△2	201 11/10	400 201	300(没収)	9	6	3	32	24	8	30	
5	東農大	201 0△0	2●3 駒陸	1△1 201	300 0●1	1●2 11/23	1●2 0●3	100 1●3	200 1●3	1●3 0●3	200 11/9	1△1 201	300(没収)	9	6	3	28	21	7	30	
6	東学大	1●2 たつの	2●4 東海大G	0●1 100	0●4 朝鮮大G	201 東国大G	302 1△1	0●1 2△2	301 1△1	0●1 2△2	201 11/9	0●1 201	200 300	7	6	5	24	25	-1	26	
7	神大	0●1 2△2	1●4 0●1	1●2 302	200 301	301 三ツ沢	1●2 201	0●3 1△1	301 1△1	1●2 1●2	301 11/9	2●5 2△2	201 401	11/2	7	9	2	32	33	-1	23
8	法大	0●4 601	0●2 4△4	1●4 3●5	1●2 301	200 300	1●2 1△1	0●1 保土ヶ谷	1●2 1△1	1●2 1●2	200 11/16	0●1 11/3	200 11/23	6	8	4	31	32	-1	22	
9	平国大	1△1 0●2	403 1△1	0△0 0●4	0●3 1●4	301 青学大G	1●3 2△2	1●3 法大G	1●3 0△0	302 11/2	100 0●2	1●3 11/16	200 11/9	4	8	6	21	35	-14	18	
10	拓大	1●3 0△0	0●2 1●2	0●1 2△2	1●2 2△2	0●2 1●2	1●2 1△1	502 2△2	201 2△2	2●3 古河	100 ゼットエー	301 11/23	301 11/9	4	9	5	25	30	-5	17	
11	朝鮮大	1●2 0●5	201 0●2	0●4 たつの	0●4 1●3	0●4 0△0	1●2 1●4	1●2 1●4	1●2 1●2	0●1 1●2	0●1 朝鮮大G	0●1 200	0●1 青学大G	401 1●2	5	11	2	17	32	-15	17
12	東海大	0●3 0●4	0●4 0●2	1●4 1●2	0●3 0●3	0●3 0●3	0●3 1△1	201 古河	2●4 法大G	302 東海大G	1●3 古河	1●4 201	1●4 201	3	14	1	16	45	-29	10	

*白抜き順位は確定。東海大は後半戦終了時点で勝点-6となります

体育会学生のための

リクナビ就職エージェント

悩むより、走り出そう。
部活と就活にエールを送る！体育会学生のための「リクナビ就職エージェント」
<http://job.rikunabi.com/agent/athlete/info02/>



駒澤大学 vs 東京農業大学

11月2日(土)
11:30K.O.
駒陸

2位の駒大と、5位の東農大との上位対決。駒大は、勝って青学大および関学大が引き分け以下ならば3年ぶりの1部昇格が決まる。東農大は自力で駒大との差を縮めて昇格の可能性を残したい。

3位に勝点8差をついている駒大は前節、4位の関学大と対戦して1-1の引き分けに終わった。雨のあとでピッチコンディションが悪いなか、前半はお互いにロングボールの応酬となつたが、「小牟田(洋佑・3年)のところで競り勝てているが、そのセカンドボールが拾えない」(秋田浩一監督)というように、流れの中からは得点できず。26分にスローインからチャンスを得て先制したが、後半は関学大のパス回しにDFが崩され同点弾を許し、その後も押されながらなんとか1失点で切り抜けた。出場停止にリーチがかかっている選手が多いのも気になるが、流れを切らなければ負けられない。

対する東農大は前節、首位の東国大と対戦し、こちらは0-0で引き分けた。昇格を目指すチーム同士の戦いは、球際の厳しい戦いにもお互いに譲らない一進一退の戦いとなつたが、全体的には東国大に押し込まれる時間帯が長かった。「CKも(1本も)なかった。もう少し前で時間をつくれればよかった」と木村俊夫コーチが話

したように、前線でボールが收まらず、一方で得意のカウンターも相手の厚い守備の前に封じられた。前節の東国大、今節の駒大という2連戦が昇格への大きなカギを握る戦いだが、第一関門は引き分け。今節は絶対に負けられない。差を詰めることができるかどうか。

〈出場停止〉村山翔(東農大) / 3回警告: 碓井鉄平・キム・デセン・伊藤慎人・田中雄一(駒大)、櫻岡徹也・佐々木翼・加藤聖哉(東農大)

〈前回の対戦〉駒大 3-2 東農大

駒 大

3. 田中	11. 小牧	23. 中西
15. 川岸	6. 若山	18. 今野
1. 大石	9. 小牟田	10. 浜田
20. 立石	8. 佐々木	30. 矢口
7. 碓井	6. 中垣内	5. 櫻岡
4. 平尾	11. 井上	27. 加藤
19. 須貝		
13. 大木		

東農大

3. 田中	11. 小牧	23. 中西
15. 川岸	6. 若山	18. 今野
1. 大石	9. 小牟田	10. 浜田
20. 立石	8. 佐々木	30. 矢口
7. 碓井	6. 中垣内	5. 櫻岡
4. 平尾	11. 井上	27. 加藤
19. 須貝		
13. 大木		

神奈川大学 vs 東海大学

11月2日(土)
11:30K.O.
古河

7位に浮上した神大と、最下位が決まってしまった東海大との対戦。神大は1年での1部復帰がならなかつたが、前節も勝利への執念を見せた。一方、東海大は伸び伸びとしたプレーを見せて後半戦初勝利を記録した。昇格・残留争いは絡まないが、期待できる対戦だ。

神大は前節、東学大に2-1で勝利した。激しい雨の中、前半はペースをつかめずカウンターから先制点を許したもの、後半開始から2人の選手を交代して反撃。お互いDFの背後を狙う展開となつたが、セカンドボールを支配して攻め込み、73分、79分と連続得点で逆転に成功した。シュートそのものは多くはなかったが、攻め込んだことで相手のファールを誘い、逆転弾はDF長野裕太(3年)がFKを直接決めた。「早い時間帯に失点してしまうのが直らない。次に向けて修正していく」(高峯弘樹監督)。上位グループ入りなるか。

一方の東海大は前節、朝鮮大に2-1で勝利。降格が決まつて初の試合で、後半戦初勝利を挙げた。試合内容が大きく変わつたわけではないが、15分に先制点を奪つた後は特に動きがよくなり、荒れたピッチではあったが細かくパスをつなぎ、1対1の局面でもよく競り勝つていた。4年生の起用も目立つたが、今季初スタメンの

MF梶原大(4年)が2点目をFKで直接ゴール。最後は猛攻を受け1点を返されるも、逃げ切つた。「今季は新しい東海大をつくろうと、勝ち負けにこだわらずやってきた。徐々によくなつていて」(後藤太郎監督)。今後、対戦相手にとつては嫌なチームとなるだろう。

〈出場停止〉向山亮太(神大) / 3回警告: 杉山祐亮・秋山真太朗・武田将平(神大)、永吉惇起・木村竜也(東海大)

〈前回の対戦〉神大 1-2 東海大

神 大

3. 高木	35. 岩壁
8. 須郷	27. 北原
2. 柿崎	34. 吉田
10. 伊東	3. 小山
28. 武田	25. 溝口
1. 阿部	41. 中西
16. 前田	26. 小野
5. 杉山	23. 木村
17. 盛	2. 太田代
22. 伏木	16. 寺尾
7. 長野	8. 梶原

東海大

35. 岩壁	3. 高木
27. 北原	8. 須郷
34. 吉田	2. 柿崎
3. 小山	10. 伊東
25. 溝口	28. 武田
41. 中西	1. 阿部
26. 小野	16. 前田
23. 木村	5. 杉山
2. 太田代	17. 盛
16. 寺尾	22. 伏木
8. 梶原	7. 長野

拓殖大学 vs 平成国際大学

11月2日(土)
11:30K.O.
ゼットエー

得失点差で10位に浮上した拓大と9位の平国大、勝点1差の残留争い直接対決だ。どちらも、勝点3を積めれば非常に大きいだけに重要な試合。負けられない試合をモノにするのはどちらか。

拓大は前節、3位の青学大と対戦して2-2で引き分けた。試合開始3分で失点したものの、24分に自ら獲得したPKをFW内野裕太(4年)が決めて同点、後半開始早々に今度は拓大が得点して一度は逆転したが、58分にバックパスのミスから同点とされてしまった。「2失点目はコミュニケーション不足だった。守備における良い緊張感をもっと持ってほしい」(玉井朗監督)。最後は退場者が出てため、なんとか勝点1を確保した格好にはなつたが、全体的にはシュートも多く勝機があった試合。これで3試合連続2-2というスコアで終わつており、勝点は地道に伸ばしていると言えるが、不要な失点を減らしたいところだ。

対する平国大は前節、法大と対戦してスコアレスドローに終わった。平国大も2試合連続の引き分けと、徐々に調子は上げているものの、なかなか勝ち切れるところまでいっていない。法大戦は、ピッチ状態の悪い中でも前半は思い切りよく仕掛けてチャンスをつくった。しか

し、課題は決定力。後半はピッチに慣れた法大の攻撃に受け身となつたが、守備の破綻はなく勝点1をゲットした。「攻守にわたってよくハードワークできていたし、守備陣もしっかり身体を張って守っていた」(西川誠太監督)。相手も必死になってくる守りを崩していくに得点できるかが、今後のカギだ。

〈出場停止〉高橋賢司(拓大) / 3回警告: 鎌田秀平・堀越龍也(平国大)

〈前回の対戦〉拓大 2-3 平国大

拓 大

28. 小畠	13. 竹内
16. 長沢	19. 堀越
3. 丸山	26. 小松崎
35. 宗像	6. 本田
1. 大坪	10. 堀越
9. 西岡	21. 荒川
11. 内野	9. 星子
7. 川崎	5. 鎌田
4. 金子	2. 須藤
36. 郡司	8. 横瀬
2. 三浦	16. 増田

平国大

22. 新地	3. 早田
17. 小玉	7. 荒木
5. 川島	15. 水島
10. 若井	14. 伊藤
21. 今野	18. 関谷
14. 上船	6. 高山
3. 阿部	12. 高橋
4. 加藤	10. 木澤
11. 高橋	5. 京谷
2. 伊東	16. 恵
	20. 服部

東京国際大学 vs 青山学院大学

11月2日(土)
13:50K.O.
古河

首位の東国大と3位の青学大との対戦。東国大は勝てばその場で来季の1部昇格が決まる。青学大は、自らの昇格の可能性を残すため、絶対に負けられない試合だ。

東国大は前節、東農大と対戦してスコアレスドローに終わった。昇格の可能性を残す東農大が相手だったが、東国大との勝点差は10あり、実際には最低限「負けなければいい」という試合であった。前日に、優勝を争い勝点1差の駒大が引き分けたことも大きかっただろう。前田秀樹監督も「ウチは勝点1を取りたいから、負けないサッカーをしなければいけなかった」と話した。ピッチ状態が悪く自然とロングボールの応酬にはなつたが、東農大には前回の対戦で敗れており、ポゼッションをしている中でボールを奪われカウンターを受けるパターンを避けたと言える。今節も負けなければいいという余裕はあるが、青学大には後半戦初戦で勝ったものの数的優位というアドバンテージがあった。油断は禁物だ。

その青学大は前節、拓大と2-2のドロー。上位2チームがそろつて足踏みしただけに、痛い引き分けであった。試合は、開始3分で先制しながら24分にPKを与えて同点。今度は後半開始早々の49分に勝ち越されたが、58分に相手のミスを逃さず同点とした。その後も優勢

に試合を進めたが、シュート数が相手を下回るなど、最終局面での詰めの甘さが目立つた。「雨であつても、ボールの取られ方は注意深くすべきだった。得点機会は多かったので、もっと早く展開するなど点を重ねられるようになつた」(宮崎純一監督)。前回対戦のイメージは悪くなつただけに、自力で昇格圏との差を縮めたい。

〈出場停止〉なし / 3回警告: 加藤龍治(東国大)、京谷季樹・水島雅之・服部真矢(青学大)

〈前回の対戦〉東国大 3-2 青学大

東国大

22. 新地	3. 早田
17. 小玉	7. 荒木
5. 川島	15. 水島
10. 若井	14. 伊藤
21. 今野	18. 関谷
14. 上船	6. 高山
3. 阿部	12. 高橋
4. 加藤	10. 木澤
11. 高橋	5. 京谷
2. 伊東	16. 恵
	20. 服部

青学大

22. 新地	3. 早田
17. 小玉	7. 荒木
5. 川島	15. 水島
10. 若井	14. 伊藤
21. 今野	18. 関谷
14. 上船	6. 高山
3. 阿部	12. 高橋
4. 加藤	10. 木澤
11. 高橋	5. 京谷
2. 伊東	16. 恵
	20. 服部